

ほくしん

岩見沢市稔町30-7 ☎ 22-5383

☆学校教育目標☆

- 思いやりのある子ども
- 自ら考えて進んで学習する子ども
- 元気でがんばり抜く子ども

子どもたちの成長とともに歩む3学期に

校長 三 國 均

令和8(2026)年が始まり、子どもたちは元気に登校し、今週から3学期がスタートしました。冬休みの間、家庭や地域で温かく見守っていただいたことに、心から感謝申し上げます。

3学期は、一年の「まとめ」と「つなぎ」の学期です。短い期間ではありますが、子どもたちにとっては、これまでの学びや経験を確認な力として実感し、次の学年へと歩みを進める大切な時間となります。子どもたちは、学習や行事、友達との関わりを通して多くの経験を積み重ね、着実に成長してきました。できるようになったことが増えた子、粘り強く取り組めるようになった子、友達に優しく関わられるようになった子など、その歩みは一人一人違いますが、どの子の成長も大切に受け止めながら、今の学年をしっかりと締めくくれるよう支えてまいります。

19日(月)の始業式では、子どもたちに次の問いを投げかけました。

「自分の好きなところは何か」「3月にどんな自分になりたいか」「そのために何を頑張るか」

また、「自分のクラスのよさ」「3月にどんなクラスでありたいか」「そのために自分ができそうなこと」についても考えてもらいました。答えは一つではありません。大切なのは、子どもたちが自分で考え、選び、前に踏み出す一歩を行動に移していくことです。学校では、子どもたちの主体的な学びと自己決定を大切に、挑戦する姿を丁寧に支えてまいります。

特に6年生は、最高学年として学校行事や日常の場面で下級生を導き、温かい言葉や落ち着いた行動で学校を支えてくれました。その姿そのものが、後輩にとって大切な学びとなってきました。これまでの頑張りに心から感謝するとともに、残りの時間を大切にしながら、自信をもって中学校へ歩いてほしいと願っています。また、5年生には、6年生の姿から学んだことを受け継ぎ、次のリーダーとして学校全体を見渡しながら行動できる力を少しずつ身に付けてほしいと思います。自分たちの言葉や行動が学校をつくっていくという自覚をもち、4月に向けて一歩ずつ準備を進めてほしいと期待しています。

さらに、冬の北海道ならではの厳しい自然条件や、先日までの地震・暴風雪などを踏まえ、「自分の命を自分で守る力」と「周り助け合う力」を育む安全教育を継続します。登下校時の安全指導や感染症予防の取組を丁寧に進めるとともに、子どもたち自身が状況を見て判断できる力を育てていきます。ご家庭におかれましても、災害時の行動や集合場所、冬の過ごし方などについて、折に触れて話題にしていだけますと幸いです。

一日一日を大切にしながら、子どもたちが自分のよさを実感し、互いを思いやり、安心して挑戦できる学校づくりを進めてまいります。本年も、学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたちの健やかな成長を支えていきますよう、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校評価アンケートの集計結果について

昨年末には、保護者の皆様に本校の「教育活動に関するアンケート(学校アンケート)」にご協力いただき、ありがとうございました。このたび、アンケートの結果と、それを踏まえた学校改善の方向性をまとめましたのでお知らせいたします。自由記述欄には、励みとなるお言葉や貴重なご意見を多くお寄せいただきました。今後の教育活動に生かし、よりよい学校づくりに向けて工夫・改善を進めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

* 年間目標数値(A+B=90%以上)を超えた部分:黄色 *特に課題と思われる部分:青色 *ABCDの4段階評価

I 児童アンケートの分析と考察(対象:3年生以上の児童 64名)

NO	評価内容(3~6年)	R7.12月		R7.7月	
		A	A+B	A	A+B
1	学校は楽しいですか。	53.3%	88.3%	69.4%	95.2%
2	先生たちや友だちによくあいさつしますか。	61.7%	95.0%	54.8%	88.7%
3	掃除や係活動はきちんとできていますか。	76.7%	98.4%	75.8%	98.4%
4	ろうかはずらずに歩くなど、けがのないように気をつけていますか。	56.7%	88.4%	54.8%	93.6%
5	体育の授業や、体をうごかす遊び好きですか。	73.3%	96.6%	80.6%	91.9%
6	仲間はずれをつくらないで、友だちと過ごしていますか。	80.0%	98.3%	82.3%	98.4%
7	自分の良さを理解していますか。	25.0%	70.0%	35.5%	83.9%
8	授業(勉強)は、わかりやすいですか。	58.3%	95.0%	77.4%	96.8%
9	授業中、自分の考えをすすんで表現(ノート・発言・挙手)していますか。	35.0%	78.3%	40.3%	79.1%
10	授業中、自分の考えを安心して発表することができますか。	40.0%	75.0%	38.7%	83.9%
11	授業中、iPadを積極的に使っていますか。	56.7%	91.7%	75.8%	95.2%
12	先生たちはあなたの話を聞いてくれますか。	80.0%	95.0%	88.7%	96.8%
13	担任の先生以外にも相談できる先生がいますか。	58.3%	88.3%	61.3%	85.5%
14	先生たちは、授業(勉強)でわからないことがあったら、またあとで教えてくださいか。	68.3%	95.0%	83.9%	98.4%
15	先生たちはがんばったことをほめてくれたり、アドバイスしてくれたりしますか。	78.3%	95.0%	85.5%	96.8%
16	地域のことや、近くの学校のことに興味がありますか。	61.7%	86.7%	77.4%	90.3%

【分析と考察】

今回の学校評価アンケートから、子どもたちが学校生活を安心して送り、全体として高い満足感をもって過ごしている様子がうかがえました。特に、「先生の授業がわかりやすい」「掃除や係活動にしっかり取り組んでいる」といった項目で高い評価を得ることができ、日々の学習や生活指導の積み重ねが、子どもたちの前向きな姿につながっていることをうれしく思います。

一方で、「安心して自分の考えを発表すること」や「自分のよさを理解すること」については、今後さらに力を入れていく必要があることも分かりました。今後は、話し合いや協働的な学習、ICTの活用を通して、安心して思いを伝え合える学級づくりを進め、表現する力や自己肯定感を高めていきます。

また、「仲間はずれをつくらず友達と過ごしている」という項目では、今年度も高い評価を得ることができました。今後も行事やグループ活動、縦割り班清掃、ピア・サポートの取組などを通して育まれてきた温かな人間関係を大切にしながら、地域や他校との交流も広げ、子どもたちの学びの場をさらに充実させてまいります。

2 保護者アンケートの分析と考察 (対象:98戸 回収率82%)

(1) 学校教育に関わること

NO	評価内容(全学年)	今年度		昨年度	
		A	A+B	A	A+B
1	学校は、学校からの便りや懇談会などで、教育目標をわかりやすく伝えている。	58.8%	96.2%	69.7%	97.3%
2	学校は、確かな学力を身につけさせるよう努力している。	50.0%	95.0%	67.1%	97.4%
3	学校は、いじめのない学級づくりや心の育成の充実に努めている。	41.3%	87.5%	53.9%	90.7%
4	学校は、生活のルールやマナーを身につけさせようとしている。	51.3%	95.0%	63.2%	97.4%
5	学校は、子どもがよく理解できる授業づくりに努めている。	47.5%	97.5%	59.2%	97.4%
6	学校は、家庭学習のやり方を保護者や子どもに伝えている。	50.0%	93.8%	56.6%	94.8%
7	学校は、なわとびや時間走などの種目を取り入れて、子どもの体力向上に努めている。	51.3%	91.3%	52.8%	93.6%
8	教師は、子どもをほめたり励ましたりして、意欲を引き出している。	51.3%	90.1%	61.8%	98.6%
9	教師は、子どものことをよく理解し、相談などに適切に応じている。	43.8%	87.6%	48.7%	97.4%
10	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	43.8%	83.8%	47.4%	81.4%
11	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	27.5%	80.3%	30.3%	82.6%
12	子どもたちは、授業中に iPad を積極的に使っている。	70.0%	97.5%	68.4%	93.4%
13	子どもたちは、自分の考えを進んで表現(ノートや発言・挙手)している。	31.3%	87.6%	34.2%	92.1%
14	子どもたちは、自分の良さを理解している。	23.8%	77.6%	25.0%	82.9%
15	子どもは、地域や学校で気持ちのよい挨拶をする。	50.0%	92.5%	47.4%	94.8%
16	学校の雰囲気がよく、子ども達は生き生きしている。	35.0%	82.5%	48.7%	97.7%
17	学校は、清潔で、環境美化に努めている。	57.5%	95.0%	48.7%	96.5%
18	学校は、子どもが安全に活動できるように配慮している。	51.3%	95.1%	52.6%	98.9%
19	学校は、授業参観や行事の場を設け、特色ある教育活動に力を入れている。	50.0%	92.5%	63.2%	93.0%
20	学校は、子どもの様子などを保護者や地域に知らせている。	51.3%	91.3%	59.2%	97.7%
21	学校は、保護者や地域・関係団体と連携を図っている。	50.0%	96.3%	60.5%	96.5%

【分析と考察】

今回の学校評価アンケートでは、本校の教育活動に対して多くの肯定的なご意見をいただきました。子どもたちが学校生活を前向きに受け止め、安心して過ごしている様子がうかがえます。

授業については、「楽しい」「わかりやすい」といった評価が多く、ICTを活用した取組についても評価が高まりました。一方で、学習の様子や成長がより分かる情報発信を求める声もあり、今後の課題として受け止めています。

学校の雰囲気や人間関係は概ね良好ですが、指導や声かけの在り方について、子どもの感じ方により一層配慮する必要があることも分かりました。子ども達が安心して過ごせる学校づくりを、引き続き大切にしていきます。また、清潔さや安全面、友達関係づくり、地域との連携についても、前向きな評価をいただきました。

今後は、取組の様子がより伝わるよう、情報共有の工夫を進めてまいります。いただいたご意見を生かし、子どもたちの学びと成長を支える学校づくりに努めてまいります。

(2) 毎日の家庭での取組の様子

NO	評価内容(全学年)	今年度		昨年度	
		A	A+B	A	A+B
1	朝食の大切さを教え、しっかりとらせるようにしている。	66.3%	96.3%	63.2%	97.4%
2	テレビやゲームの時間を決め、守らせている。	13.8%	60.0%	11.8%	60.5%
3	生活のリズムを大切にし、就寝時刻を決めている。	40.0%	91.2%	34.2%	88.1%
4	子どもに家事の役割を分担している。	13.8%	52.5%	10.5%	50.0%
5	家庭学習の時間を決めている。	17.5%	58.3%	14.5%	64.5%
6	子どもに体を動かすようにすすめている。	33.8%	81.2%	39.5%	76.3%

【分析と考察】

家庭に関わる項目では、「生活リズム」や「朝食」について、子どもたちが安定して生活できている様子がうかがえました。一方、「家庭学習の時間を決めて取り組むこと」については、子どもたちがより取り組みやすくしていく余地があると考えています。今後は、学年に応じた学習の進め方を分かりやすくお伝えするなど、家庭と連携して子どもたちの学びを支えてまいります。また、テレビやゲームの時間などの生活習慣についても、子どもたちが自ら整えていけるよう、情報提供と声かけを継続します。

令和7年度 2月行事・スクールバス運行予定表

1月19日現在

日	曜	第1便	第2便	第3便	校内行事・PTA行事(★は短縮日課で清掃はありません)
1	日				
2	月	13:40	14:30	*	★
3	火	13:20	14:20	15:20	1年4H,2~4年5H 全校集会
4	水	*	14:20	15:20	ミニピア(15)
5	木	13:20	*	15:20	1~3年4H 2~3年スキー学習 緑中入学説明会(保護者対象)
6	金	13:20	14:20	*	1,2年4H 一日入学
7	土				
8	日				
9	月	13:40	14:30	*	★ スキー予備日
10	火	13:20	14:20	15:20	1年4H,2~4年5H
11	水				建国記念の日
12	木	13:20	*	15:20	1~3年4H 緑中児童向け入学説明会 児童会(5) 後期反省
13	金	*	14:20	*	
14	土				
15	日				
16	月	13:40	14:30	*	★ 鉄北地区家庭学習週間(~20日)
17	火	*	14:20	*	全校5H 1.2年,支援参観懇談
18	水	*	14:20	*	全校5H 5.6年参観懇談
19	木	*	14:20	*	全校5H 3.4年参観懇談
20	金	*	14:20	*	PTAボランティア「下校パトロール」
21	土				
22	日				
23	月				天皇誕生日
24	火	13:20	14:20	15:20	1年4H,2~4年5H
25	水	*	14:20	15:20	1・2年5H 緑中へ行こう②(6年) フッ化物洗口 PTAボラ「読み聞かせ」
26	木	*	14:20	*	全校5H ミニピア(16)
27	金	*	14:20	*	特支設置校「卒業を祝う会」
28	水				

岩見沢市教育美術展

～未来の芸術家のたまごたち～

岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館にて、2/8(日)まで、市内小中学校児童生徒の作品が展示されております。

詳細は、次の二次元コードからホームページへ接続し、確認ください。



【本校からの作品出展者】

- 1年 猪岡紗英さん、 近藤結色さん
- 2年 佐藤麻悠子さん、 佐藤悠紀さん
- 3年 徳差百花さん、 土門莞祐さん
- 4年 山本悠月さん、 吉富日奈美さん
- 5年 成田光沙さん、 林 柚来さん
- 6年 島 椿さん、 辻村一華さん



令和8年1月23日

岩見沢市立メープル小学校 学校だより

発行責任者 校長 古畑 聡子

NO.10

～子どもが「自分で決める」学校～

メープル小「自慢できることランキング」

校長 古畑 聡子

令和8年がスタートしました。本年も、よろしくお願いいたします。

2学期終業式の校長講話では、「メープル小の自慢できること」ランキングを発表しました。事前に、アンケートに自慢できることを書いてもらい集約すると、なんと75項目もありました。それをランキングにまとめて子供たちに発表しました。

1位は、やはり「自分たちで決められる」(11名)でした。本校のスローガン「子どもが自分で決める学校」が、子供たちにも先生方にもしっかり定着していることを嬉しく思いました。そして、2位は「なかがいい(なかよし)」(10名)、3位は「色々な行事や体験ができる(おもしろい)」(9名)、「人数が少ない」(9名)でした。人数が少ないことを肯定的に受け止め、仲良くのびのび過ごせる環境であると感じてくれているようです。終業式では75項目全てを発表しましたが、「それ、書いた!」とか「おお~!」などの子供たちの反応も面白かったです。

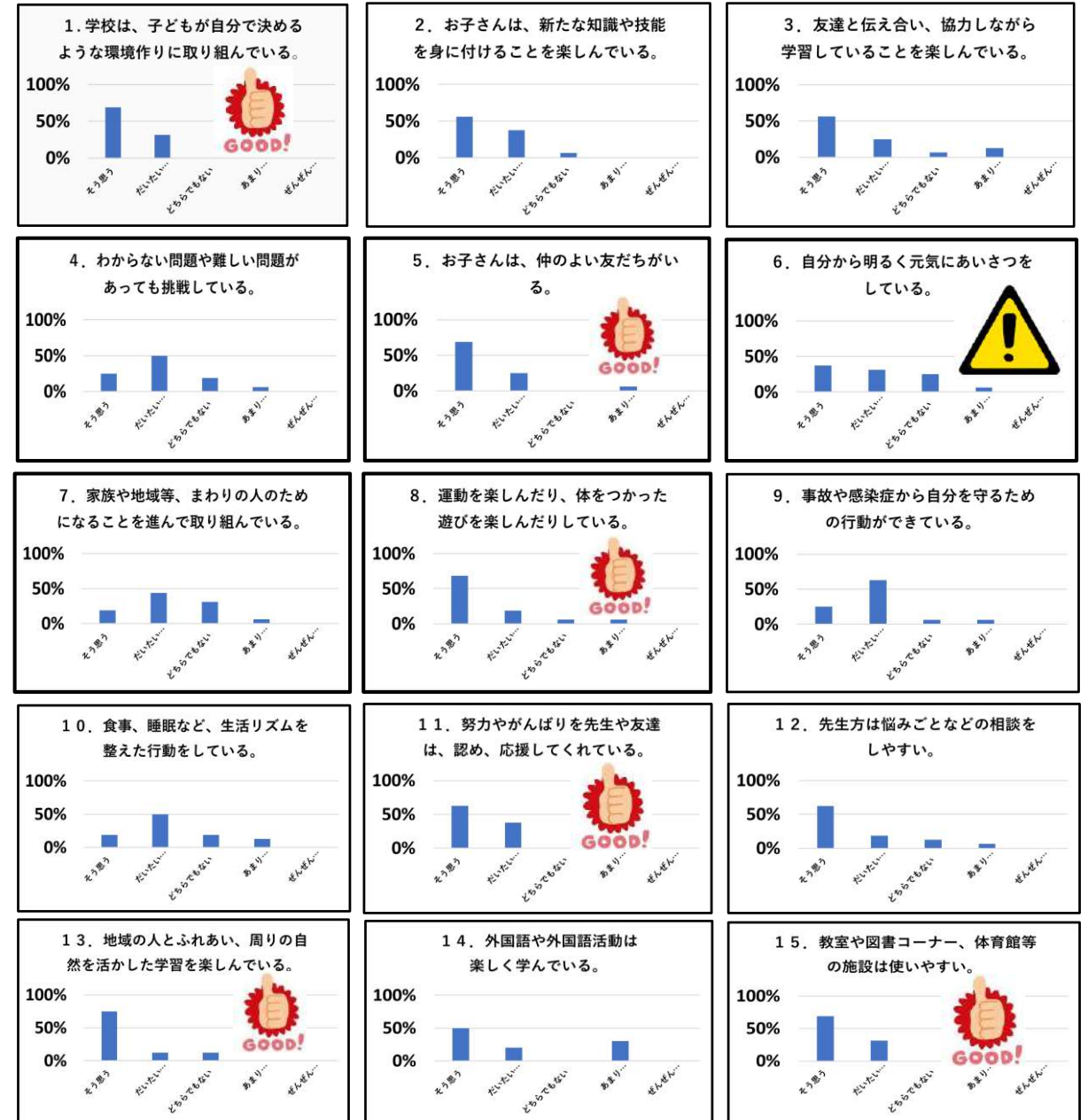
最後に、講話のまとめとして、「自分の自慢できるところ(良いところ)も考えてみてください」と促すと、6名が自ら立って発表してくれました。

今回のアンケートで、子供たちのメープル小への思いを知ることができました。また、これまで気づかなかった良いところにも改めて気づくことができました。今後も、みんなでもっともっと自慢できる学校にしていきたいと思えます。

また、「自分の自慢できるところ」については、学校評価の児童アンケート「自分には良いところがある」という質問への肯定的な回答は約6割でした。たとえ勉強や運動に自信がもてなかったとしても、人に優しくできる、約束を守れる、お礼が言える、責任感があるなど、どの子にも長所がたくさんあるのに自覚していないのが残念です。学校でも、長所を見つけて褒めるようにしていますので、ご家庭でもお子さんが自分の良いところに気づき、自己肯定感を高められるような声掛けをお願いします。

2学期の学校評価保護者アンケート結果

学校評価アンケートに多くの保護者の皆様にご回答いただきありがとうございました。保護者アンケートの集計結果をお知らせいたします。なお、分析の掲載については紙面の関係で特徴的な設問のみとなっております。ご了承ください。



「1.子どもが自分で決めるような環境づくりに取り組んでいる。」と「11.努力やがんばりを先生や友達は認め、応援してくれる。」など、1学期に引き続き肯定的な回答を多数いただきました。今年度のテーマである「子どもが自分で決める学校」について大きく評価いただいたものと考えます。しかし、「6.あいさつ」に関しては肯定的な回答が多少増加しているものの、まだ十分とはいえない状態です。学校としての課題の一つとして、ご家庭のご協力を得ながら取り組みを継続していきます。

保護者アンケートに記述いただいた【メープル小児童の良いところ】【メープル小の児童にこうなってほしい】【学校への期待・改善を望むこと・先生に考えてほしいこと】の3項目の要点をまとめました。

～児童の良いところ～

- ◆ 1. 人間関係・雰囲気の良いさ
 - 仲が良く、学年を越えて交流している
 - 分け隔てなく接し、協力し合っている
 - 困っている友だちに静かに寄り添う優しさがある
 - 元気で明るい雰囲気がある
- ◆ 2. 主体性・自分で決める力
 - 自分のことを自分で決められる主体性
 - 行動・発言が伸び伸びしている
 - 自分で考えて判断しようとする姿勢が根付いている
 - 自分で決める経験が多く、行動に自信がある
- ◆ 3. 発信力・活動の推進力
 - 発表の機会が多く、人前でも緊張せずに話せるようになっている
 - 自分の意見や考えを表現する機会が多い
 - 学校行事で主体的に動き、司会や進行を率先して務める推進力がある
- ◆ 4. 思いやり・気遣い
 - 相手の困りごとに気づき、自然に助けようとする
 - 周りの友達に目を向け、協力しながら取り組む習慣がある
- ◆ 5. 基本的な生活・態度の良さ
 - 「お利口さん」と感じられる落ち着いた行動
 - 元気でありながら、良い意味でしっかりしている姿が見られる



子供たちは「仲の良さ」「主体性」「発信力」「思いやり」「基本的な生活態度」の全てにおいて成長が見られ、学年を越えた温かい関係性の中で、自分の考えを表現しながら前向きに活動できる姿を大変高く評価していただきました。

～児童にこうなってほしい（姿）～

- ◆ 1. 挑戦する力・主体性
 - 遠慮せず、何事にも挑戦できる力
 - 自分の考えや思いをためらわずに形にできる子
 - 自ら発信し、嫌なことは嫌と言える自己表現力
- ◆ 2. 思いやり・人との関わり
 - 友だちを思いやり、困っている人を助け合える子ども
 - 陰口を言わず、多様な考えや感じ方を理解し合える関係性
 - 仲良く協力し合い、安心して過ごせる集団
- ◆ 3. 基本的な生活習慣・態度
 - 自分から進んで挨拶ができる人
 - 子どもらしく元気でありながら、しっかりとした芯を持った成長を望む
- ◆ 4. 学びへの向き合い方
 - 一人ひとりの興味・関心を深め、学びや経験
 - 様々な課題に向き合い、解決していく力



- ◆ 5. 「自分で」から「みんなで」決める力
 - 自己決定を土台に、仲間と合意形成を行える力
 - 多数決に頼らず、少数意見も大切に民主的な対話ができる子
 - 将来、社会や地域を支える「市民」として成長していくこと

挑戦する主体性」と「思いやりを併せ持ち、自分の考えを発信しながら仲間と民主的に話し合い、学びや経験を楽しみつつ、将来「社会を支える存在」へと成長していく子どもたちの今以上に成長した姿を望んでいることがわかりました。

～学校への期待・改善を望むこと・先生に考えてほしいこと～

- ◆ 1. 学校に期待していること
 - 一人ひとりに合った、きめ細やかな学習支援
 - 子どもが自分の考えを発言し、さらに深く学べるような指導
 - 子ども主体で行事や学習を進める今のスタイルの継続
 - 子どもの主体性・創造性を伸ばす教育の推進
- ◆ 2. 教育活動・行事で改善を望むこと
 - 学習発表会での校長挨拶の実施を希望
 - 発表会での 子どもの立ち位置の事前案内（見やすさの改善）
 - 災害を想定した炊き出し等の体験学習の導入
 - 学校祭など 地域・校区外へ公開する行事 の開催を希望
 - 低学年が茶道を体験できる機会の整備（礼節・落ち着きの学習）
- ◆ 3. 先生方に考えてほしいこと
 - 宿題の実施を希望（特に長期休暇）
 - 子ども主体の話し合いを進める際は、
 - 大人がまず「活動の目的」を明確にし、その目的を子どもに分かりやすく提示、目的に沿って子どもが話し合える環境づくりが大切



宿題や行事運営の改善、きめ細やかな学習支援など、子ども主体の活動の継続を期待する意見を多くいただきました。なお、宿題に関しましては、子供たちの自主性を育てるために廃止としていますが、家庭学習の充実のために帰りの会等で、「家庭学習でやること」を自分で考えて取り組ませるようにしています。ご家庭でも「今日は何やるの？」など、学習内容を確認、さらに前向きに家庭学習に取り組むことができる声かけをお願いします。

次年度に向けて、アンケートの結果について検討し、学校運営に生かして参ります。ご協力に感謝申し上げます。

2月行事予定

2日（月）全校朝会	14日（土）ゆきんこ祭り【予定】
6日（金）新1年生一日入学	16日（月）PTA 役員会・役員選考会
10日（火）スキー遠足	24日（火）集金日
11日（水）建国記念の日	25日（水）家庭学習強調週間（～27日）
13日（金）前期児童会役員選挙	27日（金）参観日・懇談会
スキー遠足予備日	思い出集会



小中一貫教育目標
「共に高め合い未来を創る力を育む学校の創造」



第11号

北村小中学校便り

岩見沢市立北村小中学校 令和8年1月28日発行

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果について（小学校）

○各種目について

	種 目	体力要素	全国との比較（男子）	全国との比較（女子）
①	握力	筋力	やや高い	やや高い
②	上体起こし	筋パワー・筋持久力	やや低い	低い
③	長座体前屈	柔軟性	低い	やや低い
④	反復横跳び	俊敏性	やや低い	やや高い
⑤	20mシャトルラン	全身持久力	低い	やや低い
⑥	50m走	疾走能力	ほぼ平均	ほぼ平均
⑦	立ち幅跳び	筋パワー・筋持久力	やや高い	ほぼ平均
⑧	ソフトボール投げ	巧緻性・投球能力	やや高い	やや高い

高い（低い）全国平均値より5ポイント以上（以下） やや高い（やや低い）平均値±1~5ポイント、
ほぼ平均±1ポイント未満

男子総合評価	8種目中、3種目が全国平均を上回りました。その中でもソフトボール投げは特に全国を上回っています。20mシャトルランに課題があります。
女子総合評価	8種目中、3種目が全国平均を上回りました。その中でも反復横跳びは特に全国を上回っています。長座体前屈と20mシャトルランに課題があります。

※男女ともに「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」が全国平均より下回りました。「走るこ
と」「柔軟性」を高める運動について今後も体育科を中心に指導を行い、体力向上を図っていきます。

○質問紙調査について

以下の質問項目は、全国平均を上回りました。（主に4段階評価の内、一番上の評価について比較しました）

・運動やスポーツをすることは好きですか（男女とも） ・運動やスポーツをすることについて興味や関心がありますか。 ※あるの割合（男女とも） ・体育の授業は楽しいですか（男女とも） ・どんなときに体育の授業が楽しいと感じるかのうち、友達と交流したり協力できたときについて（男女とも） ・体力テストの結果や体力の向上について自分なりの目標を立てていますか。 ※立てているの割合（男女とも） ・体育の授業で友達と助け合ったり、教えあったりして学習することで「できたり、わかったり」することがありますか ※いつもあるの割合（男女とも）

※体育の授業において今後も学びの意欲を持続させると共に、よい点をさらに伸ばす指導を継続していきます。また、健康な生活について保健の授業を含め、家庭科等他の教科とも関連付けた指導を継続していきます。

※本日5年生児童それぞれに結果の個票を持ち帰らせております。ご確認ください。

「未来を見据え、自分で歩む力を育てる」

校長 小笠原 寛 和

- 新しい年を迎え、三学期が始まりました。三学期は一年で最も短い学期ですが、学年のまとめであり、次の学年へとつながる大切な時期です。これまでの学びや経験を振り返り、自分の成長を実感しながら次への準備を進めていく学期でもあります。
- 本校では「価値ある教育の実現」を大切にし、学習はもちろん、友達との関わりや行事、役割を担う経験など、さまざまな場面を通して子どもたちの成長を支えてきました。その一つ一つの積み重ねが、これからの人生を支える力になると考えています。
- 変化の激しいこれからの社会を生きていくためには、自ら考え、判断し、行動する力が欠かせません。子どもたちが未来を見据え、自分で未来を切り拓くことができるよう、挑戦する心や人と協力する姿勢を大切に育んでいきます。
- 三学期が、次の一歩へと自信をもって進むための実りある時間となるよう、引き続きご家庭・地域の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。一人一人が自信と希望をもって次のステージへ進めるよう、引き続き温かいご支援とご協力をお願いいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

「最高のしめくりへの挑戦」

校長 酒 井 誠

25日間の冬休みが明け、校舎に生徒たちの活気ある笑顔が戻りました。全校集会では、目標の設定と具体的な実行について話をしましたが、各学年の代表生徒が学級の課題を見つめ改善策を述べる姿には、本校が目指す「自立」への確かな歩みを感じ、大変頼もしく思いました。

1月も終わりを迎え、卒業や進級に向けた残りの登校日数は、3年生が29日、1・2年生が38日となりました。この限られた時間は、次なるステージへの準備を整え、自分を磨くための大切な期間となります。

3年生は、義務教育9年間の集大成である最後の「挑戦」の時です。積み上げた努力を信じ、仲間と支え合う「共生」の心を大切に、1日1日を丁寧に重ねてほしいと願っています。1・2年生も現状に満足せず、高い志をもって学年のまとめに励む「挑戦」を期待しています。3月の節目を生徒たちが「やりきった」と笑顔で迎えられよう、教職員一同支えてまいります。本年も本校へのご理解とご協力をお願いいたします。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について(中学校)

○各種目について

	種目	体力要素	全国との比較(男子)	全国との比較(女子)
①	握力	筋力	やや高い	ほぼ平均
②	上体起こし	筋パワー・筋持久力	やや高い	やや低い
③	長座体前屈	柔軟性	低い	低い
④	反復横跳び	俊敏性	やや高い	やや低い
⑤	20m シャトルラン	全身持久力	やや低い	低い
⑥	50m 走	疾走能力	やや低い	やや低い
⑦	立ち幅跳び	筋パワー・筋持久力	やや高い	低い
⑧	ハンドボール投げ	巧緻性・投球能力	ほぼ平均	やや高い

[高い(低い):全国平均値±5ポイント以上 / やや高い(やや低い):平均値±1~5ポイント / ほぼ平均:平均値±1ポイント未満]

男子総合評価	8種目中、4種目で全国平均を上回りました。握力については、5ポイント以上に迫る好成績でした。長座体前屈に課題があります。
女子総合評価	8種目中、2種目で全国平均を上回りました。ソフトボール投げについては、5ポイント以上に迫る好成績でした。長座体前屈と20mシャトルラン、立ち幅跳びは課題があります。特に、20mシャトルランにおいては、全国との差が非常に大きい結果となりました。

- ・男女ともに「長座体前屈」が全国平均より大きく下回りました。柔軟性を高めるための基本的な運動を、体育の時間の準備運動や体づくり運動の中で継続的に行い改善を図ります。
- ・男女ともに「20mシャトルラン」「50m走」が全国平均を下回りました。体育の授業の中で向上を図るのはもちろん、体育的行事などの中でも、楽しみながらスピードにのって疾走する機会や継続して走る機会を設け、「スピード」や「持久力」を高められるよう取り組みます。
- ・これまで同様、昼休みに各自が思い思いに体を動かす場と時間を提供し、体力の向上を図ります。

○質問調査紙について

①以下の質問項目は、肯定的な回答が全国平均を上回りました。

・運動が好きだ ・1日の睡眠時間8時間以上 ・保健体育の授業は楽しい ・保健体育の授業で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがある ・保健体育の授業で ICT を使った学習で「できたり、わかったり」することがある ・保健体育の授業で学習したことに気を付けた生活を送れているか

②以下の質問項目は、全国平均を下回りました。

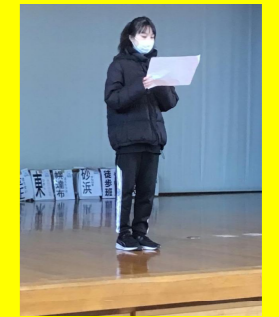
・朝食を毎日食べる ・学習以外でのテレビやゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面視聴時間(3時間以上が多い)

・体育の授業を中心に、今後も運動の楽しさや喜びを感じられる場をつくり、運動に親しむ心を育みます。また、健康的な生活について、保健や家庭科の授業、および学校生活の中でその大切さについて継続して伝えてまいります。ご家庭では上記②の改善に向けた取組をよろしくお願いたします。

3学期が始まりました！(小学校)

長かった冬休みが終わり、1月19日(月)から3学期が始まりました。当日始業式を行いました。まず、代表児童2名から「冬休みの思い出と3学期の目標」という題で発表がありました。

友達と今後も仲良く過ごしたい、真剣に学習に取り組みたい、自分の考えをもっと出したい、責任のある行動をしたいなど自分の考えをしっかりと発表できていました。冬休み中は、正月もあったことから、家族でビンゴなど楽しく過ごす様子も聞かれました。学校長からは、北村小の合い言葉をまず確認しました。4月からの合い言葉は「明るい笑顔でチャレンジ！北村小！」です。さらに、「がんばったことや思うようにいかなかったこともあったでしょう、1つ1つが皆さんにとって大切な成長に繋がります」「1年を振り返るのが3学期、どんな場面で明るい笑顔になって、どんな自分になりたいかそれを考える学期にしてください」「次のチャレンジにつなげるために次の一歩を考えてほしい」「次の学年へとつながる大切な時期です。1日1日を大切にしてほしい」といった内容が話され、子供たちも真剣に聞いていました。



「今年度のまとめ」と「次年度の準備」の後期後半に(中学校)

先週から後期後半がスタートし、全校集会では各学年代表からこれまでの成果と今後の課題について話がありました。残りの2か月は、今年度のまとめの時期であり、次年度に向けた準備の期間と言えます。先週、1・2年生はスキー授業を実施し(今週2回目実施)、楽しい時間を過ごす様子が見られました。今年度の行事は残り少なくなりますが、たくさんの思い出を作るとともに、行事を通して個人・集団の力を高めたいと思います。来月上旬には、全学年学力テストがあります。今年度の学習内容の定着を確認する重要なテストです。今年度学んだことは今年度のうちに確実に身につけられるよう、毎日の勉強に励むことが大切です。3年生はすでに高校入試が始まりました。来月には公立高校推薦入試もあります。それに向け、多くの生徒が冬休み中から面接練習に取り組んでおりました。最高の結果を得られるよう、勉強・面接の準備はも



もちろん、体調管理にも気を配り、100%の力を発揮できるようにご家庭でもサポートをお願いいたします。

連絡(中学校)

・来年度から、生徒の安全を最優先に考え、自転車通学時のヘルメット着用を自転車通学許可の条件といたします。今年度の様子を見ると、ほとんどの生徒が着用しておりました。着用していなかったお子様については、ご家庭で春までに準備をお願いいたします。

・2月のスクールカウンセラー来校日は、25日(水)13:00~17:00の1回となります。面談の希望があるお子様・保護者の方は、担任か教頭(56-2021)にお知らせください。

北村小学校 行事予定

2月

授業日数 18日 累計 188日

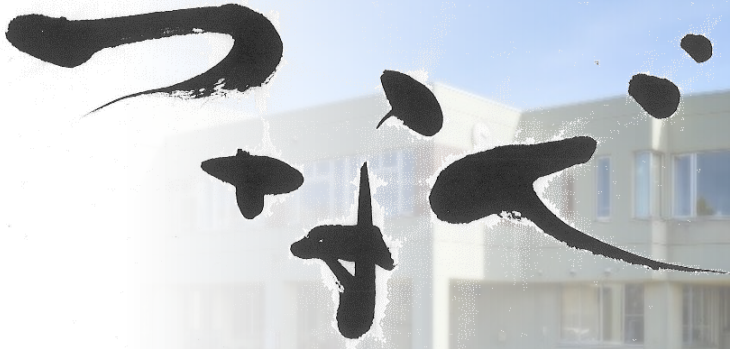
日	曜	学校行事	校外関係	スクールバス				給食	授業時数							
				特別便	5便	6便	7便		一	二	三	四	五	六		
1	日															
2	月		茶道(中学校で実施)	1 13:40	2-4	5.6		○	4	5	5	5	6	6		
3	火	短縮 校内研修⑧			1-6			○	5	5	6	6	6	6		
4	水	スキー学習② 定時退勤日 フッ化物洗口			1-6			○	5	5	5	5	5	5		
5	木	短縮なし通常日課 小学校1日入学前日準備			1-5	6		○	5	5	5	5	5	6		
6	金	短縮 小学校1日入学(56年短縮日課)		1-4 13:20	5.6			○	4	4	4	4	6	6		
7	土															
8	日															
9	月	読み聞かせ 第2回選挙管理委員会	北村塾	1 13:40	2.3	4-6		○	4	5	5	6	6	6		
10	火	短縮 新年度計画会議①			1-6			○	5	5	6	6	6	6		
11	水	建国記念の日														
12	木	短縮 新年度計画会議②			1-6			○	5	5	6	6	6	6		
13	金	スキー学習予備日			1-6			○	5	5	5	5	5	5		
14	土															
15	日															
16	月	読み聞かせ	茶道(中学校で実施)	1 13:40	2-5	6		○	4	5	5	5	5	6		
17	火	短縮			1-6			○	5	5	5	5	6	6		
18	水	参観、懇談(全学年) 前期児童会役員選挙前日準備 フッ化物洗口			1-6			○	5	5	5	5	5	5		
19	木	短縮 分掌部会(定例) 前期児童会役員選挙③			1-6			○	5	5	6	6	6	6		
20	金	後期児童委員会④⑤ 特別支援:卒業を祝う会(5校時家庭科室使用)		1-2 13:40	3	4-6		○	4	4	5	6	6	6		
21	土															
22	日															
23	月	天皇誕生日														
24	火	短縮 期末業務日 安全点検日	第2回学校運営協議会代表者会議		1-6			○	5	5	6	6	6	6		
25	水	定時退勤日 フッ化物洗口	中学校にSC来校		1-6			○	5	5	5	5	5	5		
26	木	短縮			1-6			○	5	5	6	6	6	6		
27	金	6年生を送る会⑦⑧	PTA総会 北村塾		1-5	6		○	5	5	5	5	5	6		
28	土															
備考								月計	18	85	88	95	97	101	104	
								累計	185	861	921	988	1046	1052	1061	

令和8年2月

R8.1.5改訂

岩見沢市立北村中学校

日曜日	行事予定				給食	制服	部活	授業						5便	6便	7便
	一般	生徒会	学活・道徳・総合	進路・評価				1	2	3	4	5	6			
1																
2	月	全校集会	全校集会					教	教	教	教	教	教	教	○	○
3	火	校内研修⑧(小中別)						教	教	教	教	教	教	○	○	○
4	水	全学年学力テスト						教	教	教	教	教	教	○	○	○
5	木							教	教	教	教	教	教	○	○	○
6	金							教	教	教	教	教	教	○	○	○
7	土														○	○
8	日															
9	月	北村塾						教	教	教	教	教	教	○	○	○
10	火	公立校 推薦入学面接日		道徳34				教	道	教	教	教	教	○	○	○
11	水	建国記念の日														
12	木	特別支援高等部合格発表		道徳(1年:福祉:外部講師,33)	得点通知表配布			教	教	道	教	教	教	○	○	○
13	金	私立高校入試A日程①						教	教	教	教	教	教	○	○	○
14	土	私立高校入試A日程②														
15	日															
16	月	常任委員会	常任委員会					教	教	教	教	教	教	○	○	○
17	火	私立高校入試B日程①						教	教	教	教	教	教	○	○	○
18	水	私立高校入試B日程②、SBリーダー会議						教	教	教	教	教	教	○	○	○
19	木	職員会議(新年度計画等)						教	教	教	教	教	教	1	3	0
20	金			学活(この1年を振り返って)				教	教	教	教	教	学	○	○	○
21	土															
22	日															
23	月	天皇誕生日														
24	火	北村塾		道徳35、学活(3年:卒業式の前に)				教	道	教	教	教	教	○	○	○
25	水	職員会議予備日(新年度計画) スクールカウンセラー						教	教	教	教	教	学	○	○	○
26	木							教	教	教	教	教	教	○	○	○
27	金	諸費引落日、生徒協議会	生徒協議会	学活(2年:よりよい学級を目指して)学活(3年:がん教育)				教	教	教	教	教	教	○	○	○
28	土															
備考	新入生部活動体験				総復回数	学活	道徳	学活	合計	時数						
	月	1年	18	回	1	0	0	101	101							
	計	2年	18	回	2	0	0	101	101							
	累	3年	17	回	4	0	0	95	95							
	計	2年	183	回	34	6	49	1042	987							
		3年	181	回	34	6	55	1046	1005							
		3年	182	回	32	6	57	1045	1002							



岩見沢市立 くりさわ学舎 学校だより

「大事に生きる」

校長 五十嵐 史加

新しい年が始まりました。1月は、気持ちを新たに作る節目であると同時に、これまでの自分の歩みを振り返る時期でもあります。年が変わったからといって、急に何かが大きく変わるわけではありません。けれど、立ち止まって自分を見つめ直し、これからを整えていくには、とても大切な時間です。

さて、今月の学校だよりでは、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をお知らせしています。結果の数値を見ると、「高い」「低い」「平均より上か下か」といったことが気になるかもしれません。しかし、この調査は、誰かと比べて評価をするためのものではありません。今の自分の体の状態を知り、これからの生活や運動の仕方を考えるための“材料”です。

くりさわ学舎では、1年生から9年生までの9年間を一つの学びの流れとして大切にしています。それは、学力だけではなく、心や体の成長についても同じです。学力も体力も心の成長も一朝一夕で身につくものではありません。日々の生活の積み重ねの中で、少しずつ育っていくものです。だからこそ、今の自分の体を知ることには意味があります。なぜ、私たちは「健康でいること」を大切にしなければならないのでしょうか。それは、「健康でいること」は、病気をしないことはもちろんのこと、元気に学んだり、遊んだり、誰かと話したり、本を読んだり、やりたいことに挑戦したりするための土台だからです。そして、「自分の心や体を自分で守る力」を身につけることは、「自分の命を大事にすること」につながります。睡眠、食事、運動、休養……どれも当たり前のことのようにですが、実は自分の命と向き合う行動そのものです。誰かに言われたからではなく、自分で考え、判断し、行動できるようになることが、これからの時代を生きる子どもたちには求められています。

義務教育の9年間は、その力を身につけるための大切な時期です。1年生では生活のリズムを整えることから始まり、2年生、3年生……そして9年生へと成長する中で、自分の心や体の変化を理解し、より主体的に健康を考えられるようになっていきます。ですから、今回の結果を見て終わりにするのではなく、「じゃあ、これからどうするか」「どんな生活を心がけるか」を考えるきっかけにしてほしいと思います。

教職員一同、9年間の学びを通して、子どもたちが自分の心と体、そして「大事に生きる」人へと成長していくことを支え、育てていきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

岩見沢市立くりさわ学舎 2月学校行事予定

日	曜	行事	SB13:15	SB14:45	SB15:45	SB18:00
1	日	バレーボール大会会場(後期課程)				
2	月	新就学児童1日入学	○	○	○	○
3	火	スキー学習(1・2年)	○		○	○
4	水	学カテスト(後期課程) おはなし会		○		
5	木			○	○	○
6	金			○	○	○
7	土					
8	日					
9	月			○	○	○
10	火	スキー学習(1・2年) 公立高校推薦入試	○		○	○
11	水	建国記念日				
12	木	私立高校入試 A 日程		○		
13	金	私立高校入試 A 日程		○	○	○
14	土					
15	日					
16	月	委員会活動日		○	○	○
17	火	私立高校入試 B 日程		○	○	○
18	水	おはなし会		○		
19	木	情報モラル教室(5・8年)		○	○	○
20	金	市特別支援学級卒業を祝う会		○	○	○
21	土					
22	日			○	○	○
23	月	天皇誕生日		○	○	○
24	火			○	○	○
25	水			○		
26	木			○	○	○
27	金	テスト前部活動中止(後期課程)※3月2日まで		○	○	○
28	土					

1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」といわれています。「1月」は正月や新年の挨拶回りに忙しい月で、「行ってしまう」ように過ぎ去ります。「2月」は基本28日までしかないので、余計に短く感じるでしょう。まさに「逃げる」が如しです。「3月」は年度末でとても忙しく、「去る」ように過ぎてしまうことをいうのでしょう。

このように1月から3月にかけての期間は、とても忙しい時期です。おおまかな計画を立てて、余裕をもって過ごすようにしてください。

くりさわっ子の活躍!

【第53回中学生作文コンクール】

入選 本多 姫 葵 さん(9年)
横山 優花 さん(7年)

くりさわ学舎ブログ

<http://ikurisawa-jh.sblo.jp/?1764113642>



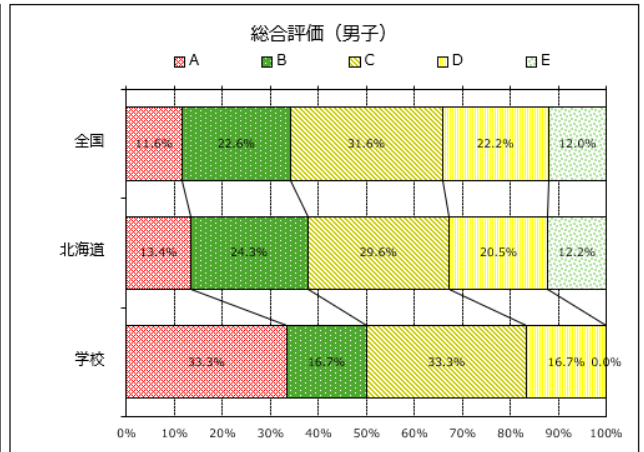
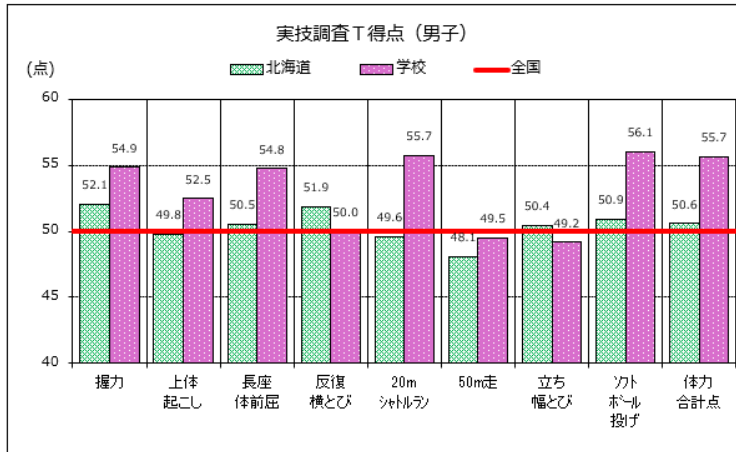
令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果がスポーツ庁から送付されました。学校では、日常的に把握している体力等の状況に加えて、この全国規模の客観的な調査結果を踏まえて、児童生徒への指導の改善に生かします。また、家庭や地域と連携して、体力や運動能力、運動習慣等の充実につなげるため、調査結果の内の体力・運動能力の実技調査の結果についてお知らせします。

なお、本校では、9年間を見通した一貫した教育の充実が大切であるとの認識のもと、調査対象である5・8年生以外の学年でも、毎年、全国調査と同様の調査を行い、各学年の生徒への体力や運動能力、運動習慣、健康等に関する指導の充実・改善に生かしています。

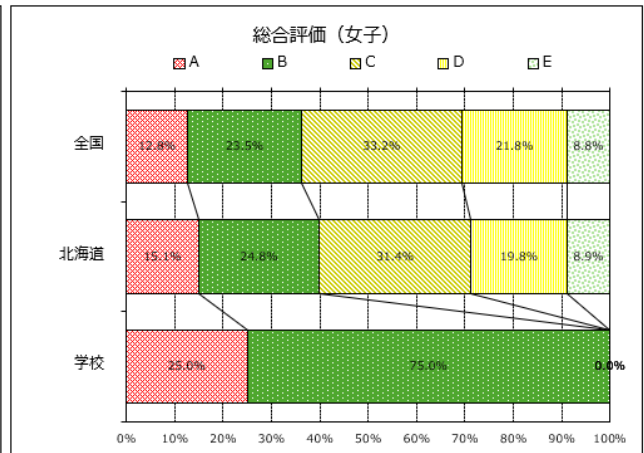
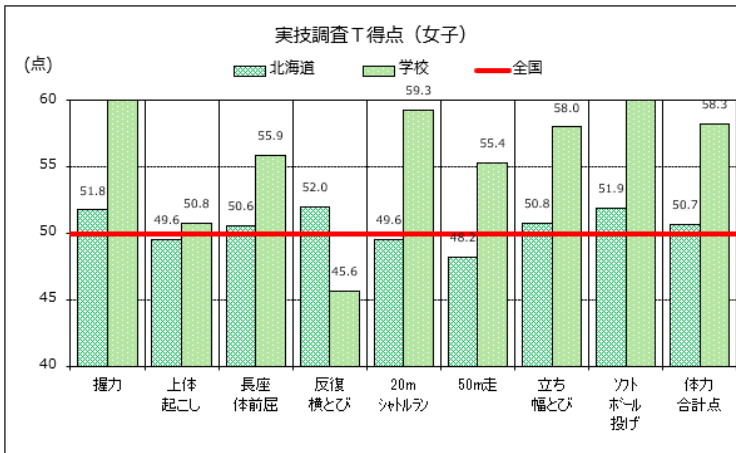
5年男子

体力レベルが高く、下位層が少ない。全体的にバランスが取れている。



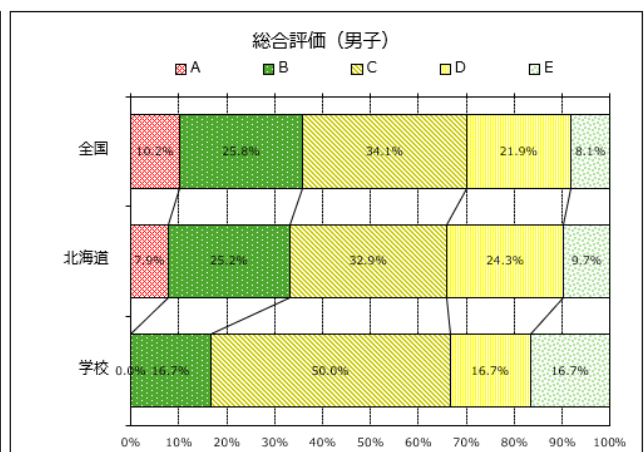
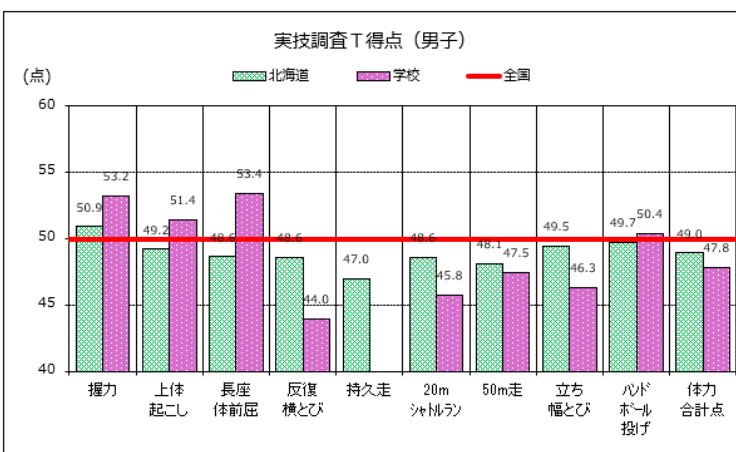
5年女子

敏捷性の種目に課題はあるが、上位評価が圧倒的に高い。



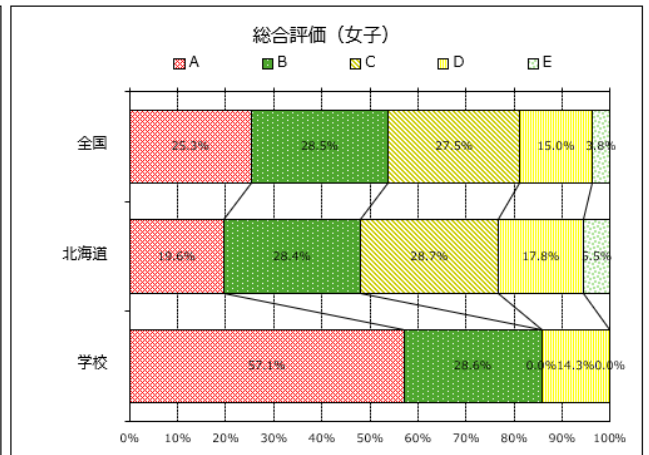
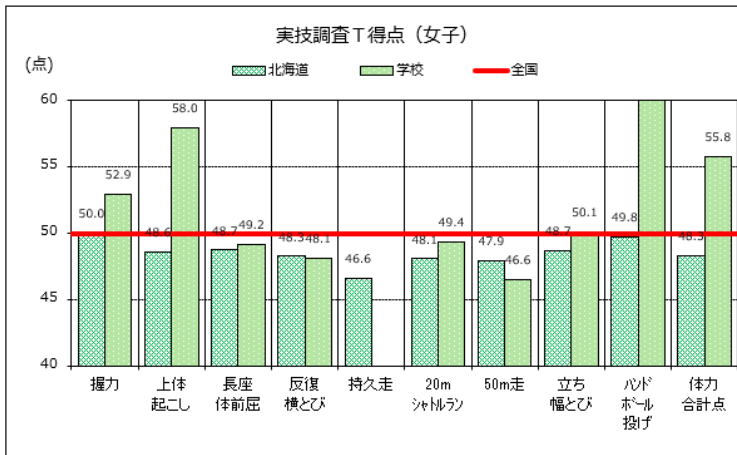
8年男子

C評価が半数。平均的な体力の子が多く、下半身を使う種目が苦手。



8年女子

A評価が圧倒的に多く、全体的に全国平均を上回る。筋力系の種目に強い。



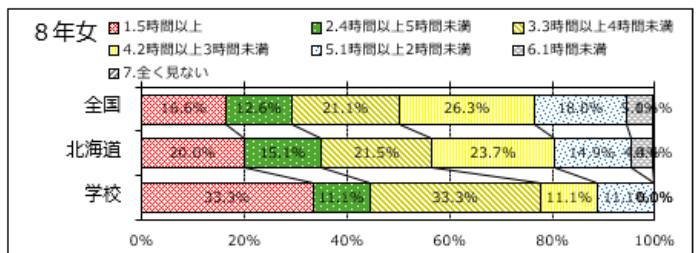
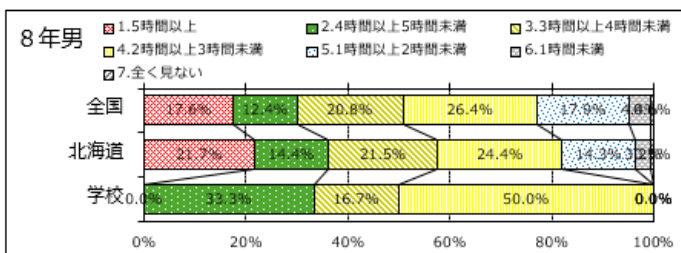
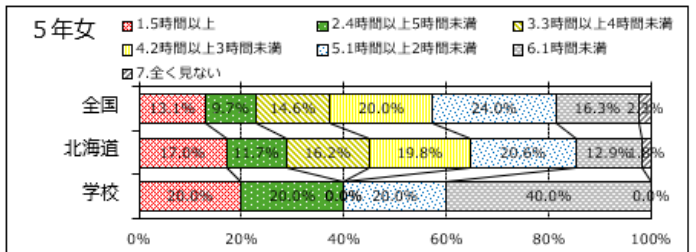
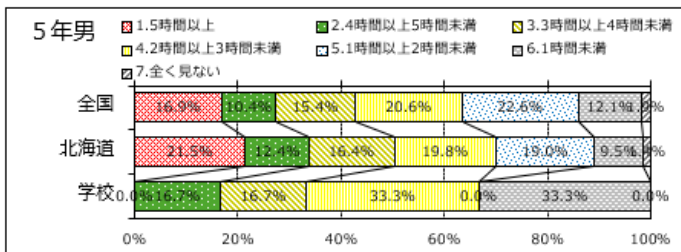
課題解決に向けた授業改善等について

- ・ 体育的行事の充実、休み時間の体育館開放等、児童生徒が運動に慣れ親しむ環境を整備します。
- ・ 保健体育の授業等における運動量を確保するとともに、幅広いスポーツの種目を越えたプレイ重視の運動を経験させる「バルシューレ」の取組を行います。
- ・ 北海道教育大学岩見沢校との連携を強化した教育活動の推進を図ります。

質問紙調査から

学校課題のスクリーンタイムはやはり長い傾向。全体の平均は1日約3時間程度。

平日（月～金曜日）について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



祝日や長期休暇を考慮しないざっくり計算で、土日を除いた平日は約260日くらいです。3時間×260日＝780時間／年となります。これは前期課程1・2年生の年間授業時数の約92%、後期課程各学年の年間授業時数の約70%に匹敵します。

もちろん、スクリーンタイムのすべてが悪いわけではなく、動画で学んだり、気分転換にゲームをしたり、スマホで友達とつながったり、良い使い方もたくさんあります。「何に時間を使っているか」を意識するだけで、もっと自分の時間を大切にできるようになるかもしれません。

昔に比べて時間の使い方が多様になった分、子どもの生活環境も大きく変わってきました。学校でも生活指導をしてまいりますが、子どもの学びは学校だけでは育ちません。家庭で子どもの気力と体力をしっかりとつけてもらうことが大切です。子どもの健やかな成長のために、今年も保護者の皆さまのご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。